

平成 22 年度牧之原市一般会計補正予算案（第 4 号）について

今年度第 4 回目の補正で、国の経済対策として交付される地域活性化・きめ細かな交付金、同住民生活に光をそそぐ交付金の対象事業、事業費に精算に伴うもの、施設の修繕など緊急を要するものについて補正予算の編成を行った。

補正額は約 1.8 億円(+1.0%)の増額で、歳入は市税と普通交付税の増額、歳出では国の補正予算に対応する交付金対象事業、道路事業等の精算に伴う減額が主なもので、余剰財源については、財政調整基金の積立てに充てる。

また、臨時財政対策債の借入を 7 億円(2 億円)に減額し、市債残高の逡減に努める。

1 予算額

現計予算	18,213,589千円	
補正予算	176,189千円	(1.0%の増)
補正後予算	18,389,778千円	(当初比 114.4%)

2 補正予算の概要

(1) 歳入 176,189千円

市税	262,000千円	市民税(個人、法人)現年課税分の増額
地方交付税	112,378千円	普通交付税再算定による増額
国庫支出金	11,160千円	住宅・建築物耐震改修等事業 23,370、子ども手当給付費 60,000、きめ細かな交付金 50,786
県支出金	30,612千円	特定発電地所周辺地域振興対策保補助金 51,532 プロジェクト TOUKAI-0 総合支援事業 23,960
財産収入	35,126千円	市有地売払収入 63,592、有価証券売却収入 28,466
寄附金	101,000千円	一般寄附金 100,000 ほか
市債	328,000千円	臨時財政対策債 200,000、 合併特例事業(壱丁田北線・大倉壱丁田線 39,800、 山の手幹線 50,500、坂部保育園 11,500、細江 1 号幹線 10,700)

(2) 歳出 176,189千円

財政調整基金造成費	453,110千円	財政調整基金の積立て
きめ細かな交付金事業	97,857千円	市道等改修、小中学校施設修繕
住宅対策費	59,240千円	わが家の専門化耐震診断、耐震補強計画、 木造住宅耐震補強助成
住民生活に光をそそぐ交付金事業	13,865千円	障害者福祉施設修繕、図書・特別支援学級備品購入
子ども手当費	60,000千円	精算による
決算見込みによる減額	86,940千円	榛原総合病院組合負担金 137,070 壱丁田北線・大倉壱丁田線 25,237、西原 2号線 17,500、山の手幹線改良 44,203 坂部保育園建設費 18,021、子ども手 当 60,000、災害復旧費 20,335